

福祉だより

上豊富地区
福祉推進協議会
H30.7月発行

ひまわり

上豊富福祉推進協議会会長

蘆田 宏

地域の皆様には常日頃より上豊富福祉推進協議会の活動に対しましてご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。私、この度、上豊富自治会長運営協議会の会長という大役を仰せつかり、さらに福祉推進協議会会長の職も仰せつかり改めてその責任の重さを痛感しております。皆様のご指導ご協力を賜りますようよろしくお願い致します。私も微力ではありますが安全で安心して生活ができる上豊富を目指して努力したいと思えます。さて、上豊富地域は緑の山々に囲まれ静かなところで、お米の大変おいしい土地柄です。三十〜四十年前ほどの家庭も三世代で、子供も二、三人いるにぎやかな地域でした。少子高齢化が急速に進み、六十五歳以上の高齢者が四割を超えました。高齢者の方、又、一人暮らしの方が多くなり近所の助け合いが大切になって

きています。推進協議会の「ふれあい餅つき大会」「あったか訪問」、公民館事業の「文化祭」「グラウンドゴルフ大会」そして各自治会では「サロン」などの行事を行い高齢者の方々の交流の場を増やし信頼の輪が広がってきています。又、地域の住民の皆様の一層の結びつきが大切になってきています。

課題はたくさんありますが、民生児童委員の皆さんを中心に各団体とも協力頂き、安心して住みやすい上豊富を目指して活動してまいりますのでご支援頂きますようお願い致します。

山百合の会 一日バス旅行

民生児童委員 平出 彰靖

六月二十一日、一人暮らし高齢者を対象とした豊富民生児童委員協議会の大きな行事、一日バス旅行が行われた。今年の会場は宮津ロイヤルホテル。女性四名、男性五名、民生児童委員二十三名、行政二名、総計七十二名の参加となった。



会長、来賓の挨拶ののち懇親会をスタート。今年の余興は宮津の民謡団体「玉穂会」(千坂則子代表)、京都太秦の「笑顔士」(木村恭子氏)の趣向の異なる二つ。民謡では花笠音頭、ソーラン節を共に歌い、掛け声をかけ、ご当地の宮津節で締め括った。また、演者の交代の時間を使って豊富民児協、会長牧孝年が「肩たたき体操」を披露し全員で体をリラックスさせた。

「笑顔士」木村氏のメソッドは大変ユニークで、大きく声を出す、身体全体を使って背筋を伸ばす、口角を上げ笑顔を作るなど、入念なウォーミングアップから始まり全員が手を広げながら「ハッ」と大声で叫び、手を叩き、身体を揺らした。共に楽しい時間を過ごし笑顔の大切さを実感できた。

今回は「参加型」の企画をしたが、「健康な身体を蘇らせる」という大きなお土産になったのではないだろうか。文殊堂を拝観し、海産物のお土産を求めたのち帰路についた。





「上豊富地区福祉推進協議会
第二十七回総会」報告

事務局長 民生児童委員
足立 学

去る五月二十四日(木)蘆田宏会長以下、新本部役員、新委員の方々の出席のもと平成三十年度第二十七回総会を開催しましたところ98%の出席率でした。

二十九年度の事業報告・決算報告、又三十年度の事業計画案・予算案等の審議の結果全てご承認をいただきました事報告致します。

また、今年度より、上豊富小学校桐村校長先生、成和中学校廣田校長先生が新しく着任されましたので、ご挨拶をいただきました。

時局の講座として

① 福知山市高齢者福祉課、

柴田次長 林主査

「介護予防日常生活支援

総合事業」について

② 福知山市社会福祉協議会

加藤氏 武田氏

「ふれあいいきいきサロン」について

③ 成和地域包括センター吉田センター長

「包括センターの活動内容」について

以上三項目の福祉事業についての説明を聞きました。



近年、上豊富地区においても急激に高齢化が進み、十四歳以下の人数は前年度に比べ総数では二名の増となっています。

又、上豊富小学校の全校児童数は百一名となりました。逆に高齢化の比率は茅ノ台を除く十二地区で41.79%となり昨年と比較すると1.00ポイントの増となっています。

こうした社会現象のなかにおいて、私達委員は、地域の皆さんとの交流や絆を深め、お互いが安心して生活ができる地域づくりを進めることが大切な役割であると痛感しています。

本年度も昨年同様に事業を進めていきます。一つ一つの行事を通じて人々の絆、ふれあい、助け合いの上に取り組んでいきたいと思っています。二年目ですが行き届かない所が多々あるかと思っています。委員一丸となって取り組みますので今後とも地域の皆様方のご協力、ご支援を賜りますようお願い致します。

ご挨拶

茅ノ台地区担当

民生児童委員

加藤 吉伸

今年三月より矢之五郎さんの後任として民生児童委員の大役をお受けすることになりました。初めて地区の代表として、福祉行政地域の皆様のパイプ役として、務めていきたいと思えます。

上豊富地区も少子高齢化が年々進んでいます。その中で安心して暮らせる地域づくり、近所の人たちとのふれあい、助け合いがあるそんな地域になるよう精一杯努めさせていただきます。皆様のご支援とご協力の程、よろしくお願いたします。